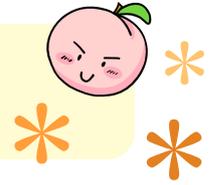


# あいち あき た がっこうきゅうしょく ひ 愛知の秋を食べる学校給食の日 (小)



みなさん、こんにちは。今日は、「愛知の秋を食べる学校給食の日」です。

今日の給食には、私たちの住んでいる愛知県でとれた食べ物がたくさん登場しています。愛知の大根葉ごはんの「米」と「大根葉」、牛乳、さわにわんの「にんじん」と「ぶたにく」、さばのみそ煮の「八丁みそ」、キャベツのなめたけあえの「キャベツ」、まっチャデザートの「まっチャ」です。

ところで、みなさんは、地産地消という言葉を知っていますか？地産地消とは、私たちが住んでいる地域でとれた野菜や果物、魚などを、その地域で食べることをいいます。

地産地消には、良いことがたくさんあります。まず、近いところで作られていると、作った人がわかるので安心して食べられます。そして、野菜を作っている人や魚をとっている人は、身近な人が食べてくれると「これからもがんばろう」という気持ちになります。また、遠くへ運ぶ必要がないので、燃料が少しですみ、車の排気ガスで空気がよごれません。

春日井市の学校給食では、愛知県でとれた食べ物を使うようにしています。野菜を作っている人や魚をとってくれる人、食べ物のいのちに感謝して、今日の給食ものこさず食べましょう。